

片瀬豊さん

1931年(昭和6年)生

新制度東大教養学部在学中

- 小林昭七, 山崎圭次郎, 竹内淳実らと
数学研究会を作る

東芝照明事業部で活躍

- 近距離ワイド照明. 反射面の方程式
- TQC

ハリソン東芝社長

数学月間を提唱

2005年 日本数学協会, 数学月間の会
数学と社会の架け橋=数学月間
7/22~8/22 ($\pi \sim e$ に因む)

数学月間懇話会のスタート

- 2018.8.8没 (88歳)

2019.3.22 NPO法人数学月間の会設立

国も数学者も手をださない日本

数学同好会や勉強会とは異なる活動. 社会に呼びかける活動.

不特定市民の数学への共感を喚起する.

生徒には学校カリキュラムでは得られない豊かな数学力を育てる.



(2014.2, 京大にて)

米国の数学月間

MathsAwarenessMonth

・1986年のレーガン宣言
「**数学は万学の基礎であり、
国力(産業力)の基礎**」

……テーマの例……

1994 数学と医学

1995 数学と対称性

……etc.

統一テーマを決めて、
大学などを拠点に、毎年4月に
MAMを米国全土で展開.

・STEM(科学技術工学数理)
融合重点教育

・2017年, **MAM**→**MSAM**
Maths+Statistics

’90年バブル崩壊, 就職氷河期

1989 昭和が終わる

1991 ベルリンの壁崩壊

1991 ソ連邦解体

日本ではTQC, 米国はMAM

1990 **日本の半導体世界1位に**

生産の空洞化始まる

技術力・数学力の低下

グローバル企業による属国化

・規制撤廃(ラチェット原則)の進行

・労働者の流動化

国家主権, 民主主義の破壊危機

情報を支配するGAFA

米国国民数学祭り

National Maths Festival

Mathematical Sciences Research Institute が、毎年5月にワシントンDCと40州の科学博物館で実施。あらゆる年齢層の2万人の参加者あり。

学校カリキュラムや試験準備でない豊かな数学能力を育てる活動

- 数学サークル(月1回. 地域の大学で.)
- 数学の月曜(週1回. 昼食時に.)

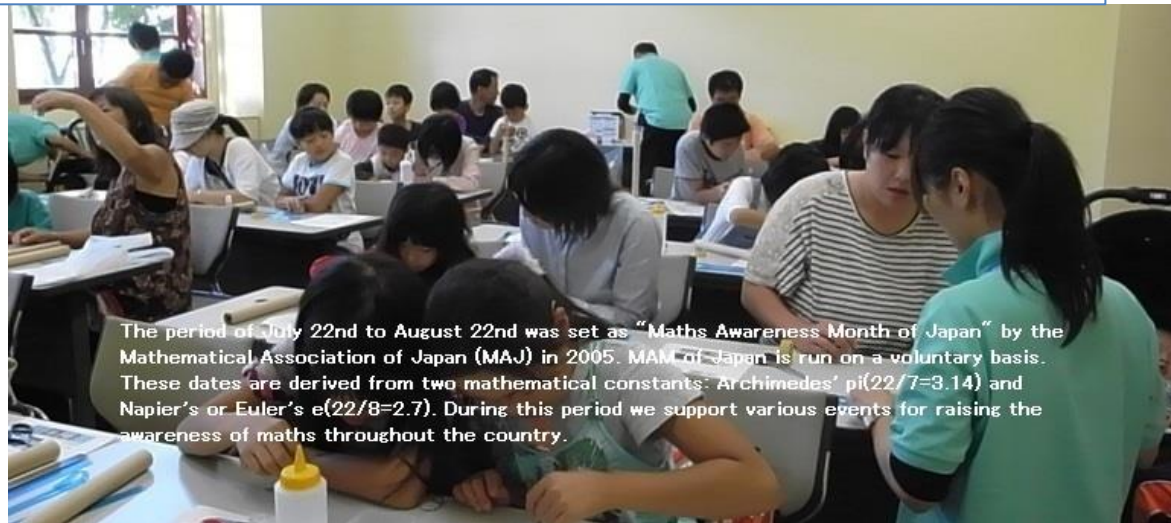
ゆとり教育は、意欲のある生徒、有能な教師にとっては有効なのだが、日本のような画一的な手法では時間の浪費。

個性をのぼす進捗能力別教育[米国は「数学サークル」の併用をしている]

子供はみんな理数好きなのだが、先生・両親・社会の無知が才能の芽を摘む。

日本の地域数学祭の例

とっとりサイエンスワールド



The period of July 22nd to August 22nd was set as "Maths Awareness Month of Japan" by the Mathematical Association of Japan (MAJ) in 2005. MAM of Japan is run on a voluntary basis. These dates are derived from two mathematical constants: Archimedes' pi($22/7=3.14$) and Napier's or Euler's e($22/8=2.7$). During this period we support various events for raising the awareness of maths throughout the country.

初期の数学月間懇話会風景

第1回, 2006. 07. 22



第4回, 2008.07.22

